

大会名 Competition	第36回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-113	Year Month Day Time 2023 年 5 月 5 日 12 : 30
場所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB										
中部大第一	<table border="1"> <tr><td>21 1st</td><td>10</td></tr> <tr><td>23 2nd</td><td>17</td></tr> <tr><td>16 3rd</td><td>16</td></tr> <tr><td>14 4th</td><td>11</td></tr> <tr><td>0 T</td><td></td></tr> </table>	21 1st	10	23 2nd	17	16 3rd	16	14 4th	11	0 T		洛南
21 1st	10											
23 2nd	17											
16 3rd	16											
14 4th	11											
0 T												
74 ○		54 ●										

主審:Crew chief
田村 高光 秋田
副審:Umpire
土門 亮太 山形
畠山 樹了 秋田
テーブル・オフィシャル:Table officials
能代科学技術高校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	佐渡 樹也	cap	16	0	7	2	3	4	×	鬼防 壬陽人	cap	2	0	1	0	0
5	×	外山 颯紀		5	1	0	2	2	5	×	井上 涼雅		11	1	3	2	3
6		西村 謙慎		-	-	-	-	0	6	／	和田 天祐		4	0	1	2	1
7	×	清水 祥敬		14	3	2	1	1	7		木村 隼		-	-	-	-	0
8	×	ンペイエ ムハマド		24	0	11	2	2	8		廣瀬 優斗		-	-	-	-	0
9	／	前田 凌侑		8	0	4	0	1	9		石田 暖光		-	-	-	-	0
10	×	アグイ 要哉		0	0	0	0	1	10		辻 弥斗		-	-	-	-	0
11	／	三浦 悠詩		2	0	1	0	0	11	×	松本 泰		16	2	3	4	3
12	／	高橋 昇霖		0	0	0	0	0	12	×	中島 悠登		8	1	1	3	0
13	／	渡辺 朋樹		5	1	1	0	4	13	／	佐々木 凌汰		2	0	1	0	1
14	／	遠山 瑞樹		0	0	0	0	2	14	×	小林 祐		0	0	0	0	3
15		トゥレ サリウ		-	-	-	-	0	15	／	田中 夢大		7	1	2	0	1
16	／	高岡 春吾		0	0	0	0	0	16	／	小杉 思		0	0	0	0	0
17	／	鶴澤 潤之介		0	0	0	0	0	17	／	神原 龍太郎		0	0	0	0	0
18	／	住友 笑恵人		0	0	0	0	0	18	／	中西 慶		4	0	2	0	1
コーチ		常田 健						0	コーチ		吉田 裕司						0
アシ		西村 彩						0	アシ		河合 祥樹						0
合計				74	5	26	7	16	合計				54	5	14	11	13

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	24	32.43%	ンペイエ ムハマド
2	16	21.62%	佐渡 樹也
3	14	18.92%	清水 祥敬

1	16	29.63%	松本 泰
2	11	20.37%	井上 涼雅
3	8	14.81%	中島 悠登

Score ranking[Game]

1	24	ンペイエ ムハマド	中部大第一	2	16	佐渡 樹也	中部大第一	3	16	松本 泰	洛南
---	----	-----------	-------	---	----	-------	-------	---	----	------	----

1Q、双方の2分間ほど相手の様子見が続く、得点につながらない。中部第一のフリースローでの得点のみが目立つ。堅実で高さのある中部第一が一気に9-0でリード。#8センターのンペイエ(206cm)のティップでの得点で15-6。その後洛南は得点が止まり、中部第一が21-10でリードした。

2Q、立ち上がりは洛南も頑張るが、高さの中部第一が連続して得点を積み上げる。洛南は中部第一のセンターのブロックを警戒してシュートが短い。個人での得点が目立つ洛南は流れに乗れず、44-27で後半へ。

3Q、後半も両チームとも動きは重く、リズムに乗れない。何とか打開を試みる洛南だったが、光明は見えず、60-43で最終クォーターへ。

4Q、残り6分で中部第一のコーチもベンチに下がる。その時点で60-47。洛南は最後まで相手の高さに対応できず74-54で終了。